

第2回 吹田市バリアフリー推進協議会

吹田市バリアフリーマスタープランの方針について

バリアフリー化に向けた取り組み方針の案

バリアフリー化の基本理念

だれもがやさしくなれる吹田のまちづくり
ー バリアのない交通・まち・ひと・しくみ ー



交通 公共交通の利便性・快適性の向上

まち だれもが利用できる移動環境、施設環境の形成

ひと 心のバリアフリーの普及啓発活動の推進

しくみ バリアフリー化を推進するしくみづくり

取り組み方針の区分1

バリアフリー化に向けた取り組み方針の案 - 各論（方針の区分2） -

【交通】公共交通の利便性・快適性の向上について

- これまでのハード整備（可動式ホーム柵の設置）やソフト対応、維持管理を引き続き実施いただくよう、**推進協議会を活用した進捗確認及び当事者意見の反映**を推進します。
- 吹田市公共交通維持・改善計画マスタープランに基づき、バス路線の見直しなど、公共交通サービスの維持向上を図ります。
- 公共交通に関する補助金の実施（駅舎・バス停のバリアフリー化）を継続します。

【まち】だれもが利用できる移動環境、施設環境の形成について

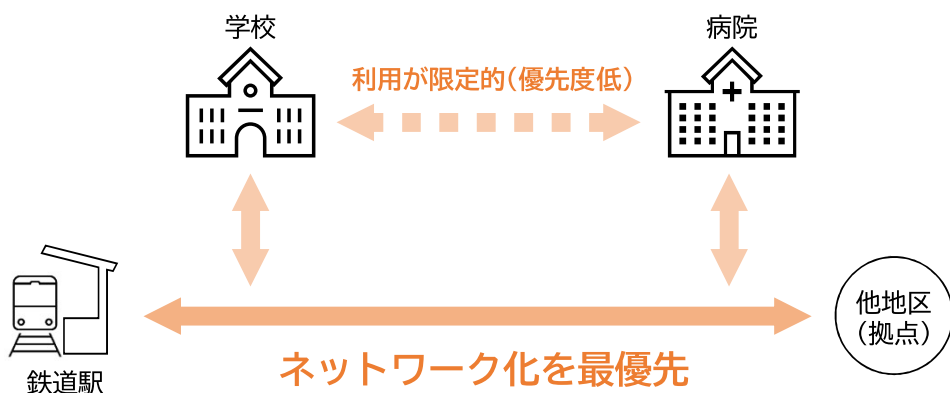
- **基本構想の策定と特定事業の実施**によるバリアフリー化を推進します。
- ①特定事業設定の考え方
- 特定事業は、公共交通・道路・交通安全・公園・建築物・教育啓発特定事業を設定します。

バリアフリー化に向けた取り組み方針の案 - 各論（方針の区分2） -

【まち】だれもが利用できる移動環境、施設環境の形成について

②道路特定事業（経路）の設定の考え方

- 生活関連経路の設定において、**市域全域をネットワーク化**する視点で経路設定を行います。



都市計画道路等の幹線道路等における市提案型の経路設定及び当事者の要望等を勘案した経路設定

③公共交通特定事業の設定の考え方

- 当事者意見等を踏まえて事業を検討**します。

【ガイドライン※】

- バリアフリールート of 最短化・複数化
- エレベーターかごの大きさ
- トイレの機能分散 等

【当事者意見】

- 協議会での意見
- 当事者団体ヒアリング
- アンケート調査 等

※ 公共交通機関の旅客施設に関する移動等円滑化整備ガイドライン

④交通安全特定事業の設定の考え方

- 信号機の改善などの現状の取り組みに加えて、**エスコートゾーンの設置**を追加します。

バリアフリー化に向けた取り組み方針の案 - 各論（方針の区分2） -

【まち】だれもが利用できる移動環境、施設環境の形成について

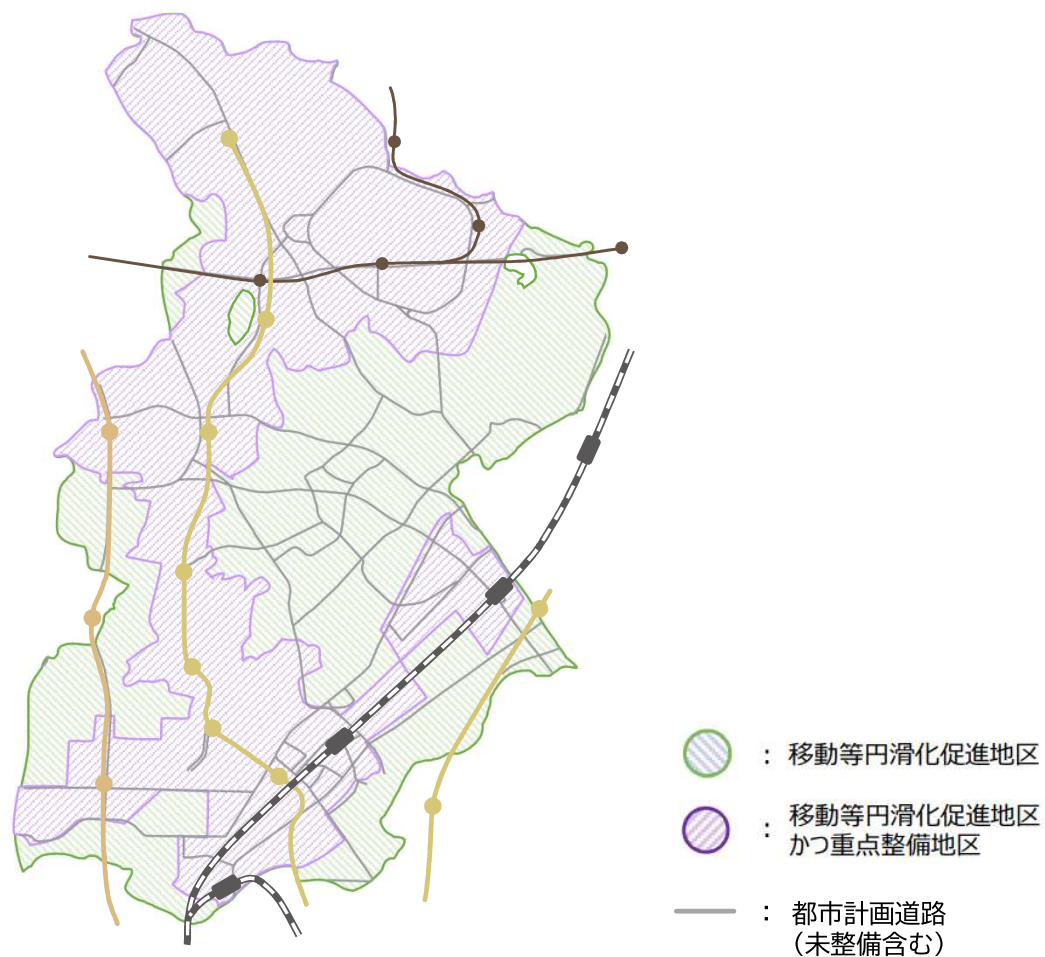
⑤地区設定の考え方

- ・ **移動等円滑化促進地区を市域全域に設定し**、重点整備地区設定の準備を行います。
- ・ 促進地区内においては、届出制度により、旅客施設と生活関連経路の連続性を継続的に確保します。

届出制度の概要

（高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律 第二十四条の六）

移動等円滑化促進地区内において、旅客施設と道路の境界等の改修を行う場合等の場合、事前に公共交通事業者から工事内容等を市町村に届け出ることにより、情報が共有され、連続したバリアフリー化が確保されるよう施設間の連携を図ることが出来る制度。

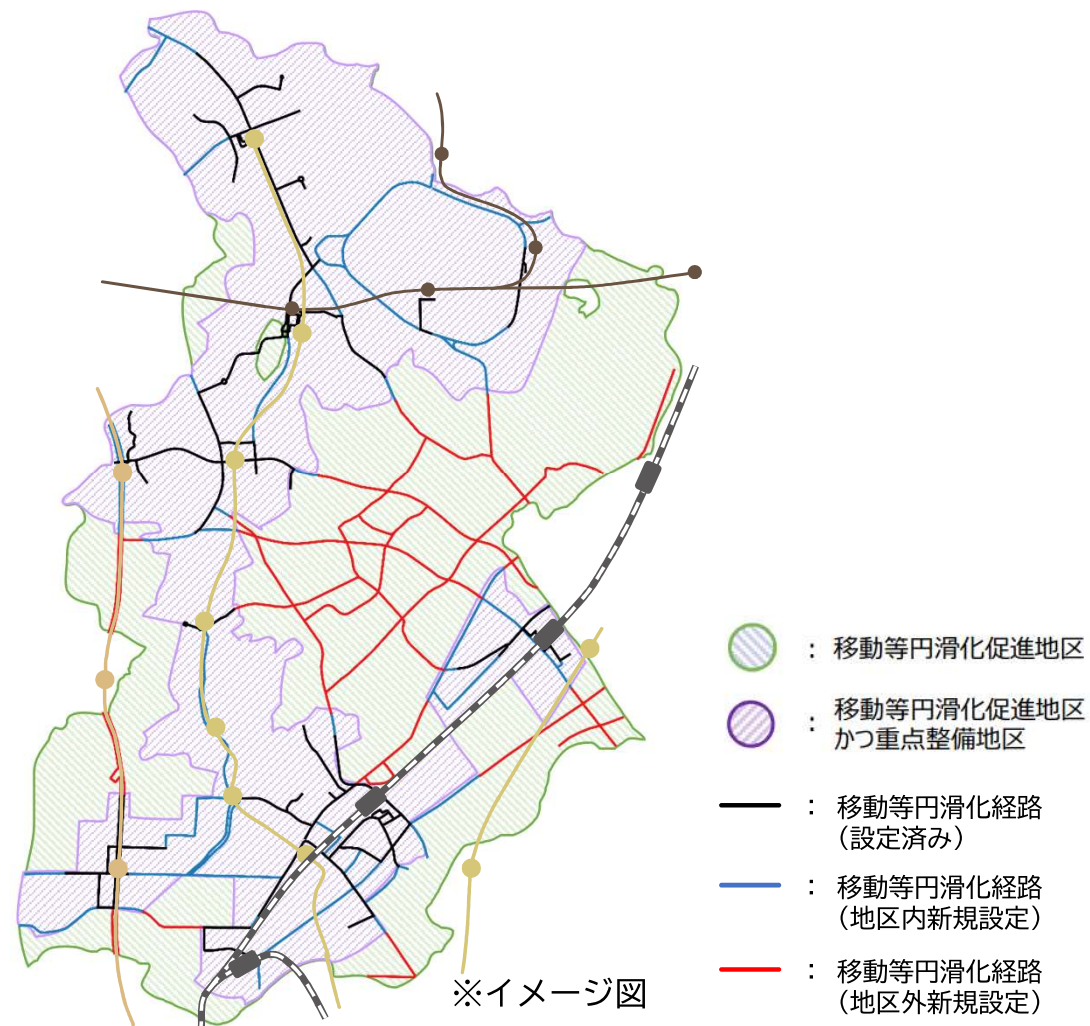


バリアフリー化に向けた取り組み方針の案 - 各論（方針の区分2） -

【まち】だれもが利用できる移動環境、施設環境の形成について

⑥施設・経路設定の考え方

- 生活関連経路については、右図のように**市域全域をネットワーク化**する視点で経路設定を行います
- 生活関連施設については、ネットワーク化した経路沿線の施設を選定します。



バリアフリー化に向けた取り組み方針の案 - 各論（方針の区分2） -

【まち】だれもが利用できる移動環境、施設環境の形成について

その他の取り組み（施設）の考え方

- 公園施設においては、主要な都市公園における魅力向上事業、公園便所基本計画によって改善を図るほか、個別の段差解消や出入口部の改良などによるバリアフリー経路の確保、バリアフリー対応の水飲み器の設置などを継続して取り組みます。
- 公共施設においては、公共施設最適化計画に基づき、建替え・再編・改修等を推進し、バリアフリー化を図ります。なお、改修等においては段差解消やバリアフリートイレの設置などを推進します。また、災害時を想定した避難施設等のバリアフリー化を図ります。
- 民間施設においては、大阪府福祉のまちづくり条例に基づく整備やバリアフリー法による認定を推進します。
- その他、障がい者等駐車区画利用証制度の推進、カームダウン・クールダウン空間整備の可能性検討、当事者の特性に応じた適切なコミュニケーション支援を実施します。

バリアフリー化に向けた取り組み方針の案 - 各論（方針の区分2） -

【まち】だれもが利用できる移動環境、施設環境の形成について

その他の取り組み（経路等）の考え方

- 歩行空間のバリアフリー化として、歩道切下げ部の縁石整備など小規模なバリアフリー整備の対応や地形等の制約で改修が困難な坂道等のバリア状況を事前予告するバリアサインの設置を検討します。
- 踏切道における歩行空間の確保として、**踏切内の視覚障がい者誘導表示**の設置等を推進します。
- 歩行者と自転車利用者にとって、安心・安全に移動できる自転車通行空間を整備します。
- バリアフリー施設の機能を継続して利用できるよう、適切に維持管理を行うほか、市内施設（道路、公園等）の不具合箇所をLINEで通報するシステムを引き続き運用します。

受信設定、道路・公園などの不具合通報ができるようになりました

吹田市
LINE公式アカウント

ID:@suita-city



友だち追加は
こちらから！



バリアフリー化に向けた取り組み方針の案 - 各論（方針の区分2） -

【ひと】心のバリアフリーの普及啓発活動の推進について

インクルーシブ教育の推進

- ・ 東京大学大学院教育学研究科と連携（令和4年1月協定締結）し、「ともに学び、ともに育つ」教育理念の実現に向けてインクルーシブ教育の推進を図ります。

バリアフリー教室の開催検討

- ・ **市内の全小学校（36校）**での**バリアフリー教室**（アイマスク体験、車いす体験、点字・手話学習、障がい当事者の講話等）の開催を検討します。

研究推進校での取り組み（2022年度～）

3校合同の教員研修



社会モデルについて考える授業実践



その他の取り組み

- ・ 市職員や市民を対象とした教育活動の推進、障がい者スポーツの推進、障がいに関するマーク等の普及啓発、広報活動など福祉部門と連携し、継続的に取り組みを実施します。

バリアフリー化に向けた取り組み方針の案 - 各論（方針の区分2） -

【しくみ】バリアフリー化を推進するしくみづくりについて

住民提案制度の利用促進

- バリアフリー法では、バリアフリーマスタープランや基本構想の作成・改善に関わる住民提案制度が設けられています。住民の発案による重点整備地区の設定を促進するため、住民提案制度活用の市民向けマニュアルを作成します。

住民提案に対する市町村の充実した支援の例 ＜神奈川県横浜市＞

横浜国立大学と周辺地域自治会が、以前から「まちづくりワークショップ」を開催し、地域環境について検討を行っていました。羽沢横浜国大駅（令和元年11月開業）に伴い駅周辺のバリアフリー化について検討を行い、その成果として住民提案を行いました。

○住民提案制度の周知について

- 横浜市では、「バリアフリー基本構想作成等の提案の手引き」を平成22年3月に作成してホームページで公開しています。
- 出前講座等で基本構想について説明を行っています。

バリアフリーマップの作成

- 多様な個性の人々が外出する際に役立つ、施設や経路等のバリアフリー情報の提供を目的としたバリアフリーマップを作成します。また、掲載内容やICTの活用による提供方法など、誰もが便利に利用できる情報取得の方法を検討します。

吹田市バリアフリー推進協議会の継続設置

- 事業の実施状況の進捗確認、一体的なバリアフリー化に向けての情報交換・連絡調整を行うため、吹田市バリアフリー推進協議会を継続設置します。

バリアフリー化に向けた取り組み方針の案 - 計画の構成 -

基本構成

1. 計画の概要

2. バリアフリーに関する状況と課題

3. 市域全体のバリアフリーに関する方針

4. 移動等円滑化促進地区等の設定

5. その他の事項

6. 計画の推進に向けて

各部へ記載したい内容

- ・ 計画の目的、これまでの経緯
- ・ 計画の位置づけ、SDGsとの関係
- ・ 計画期間
- ・ 市域の現状整理、これまでの取り組み、アンケート調査結果、社会潮流、他市状況事例の紹介、バリアフリーに関する課題整理
- ・ 基本理念
- ・ バリアフリー化に向けた取り組み方針
- ・ 各種バリアフリーガイドラインの一覧（情報提供）
- ・ 移動等円滑化促進地区の区域設定
- ・ 生活関連施設、生活関連経路の設定
- ・ 行為の届出に関する事項
- ・ バリアフリーマップの作成に関する事項
- ・ 計画の推進体制
- ・ 指標設定